

新機種紹介 機関誌編集委員会

▶ 〈01〉ブルドーザおよびスクレーパ

| | | |
|------------|---------------------------------|------------------|
| 12-〈01〉-02 | コマツ ブルドーザ D61EX/PX-23 | '12.10 発売 新機種 |
|------------|---------------------------------|------------------|

オフロード法*1 2011年基準に適合した中型ブルドーザである。

D61EX/PX-23は、NOx（窒素酸化物）とPM（粒子状物質）の排出量を従来機に比べ大幅に低減し、日本（特定特殊自動車排出ガス2011年基準）・北米（EPA Tier4 Interim）・欧州（EU Stage 3B）の排出ガス規制に対応している。新エンジン搭載に加えて、6トンから13トンクラスで実績のある電子制御HSTの新採用と、車体性能を稼働状況に合わせて最適に制御することにより、生産性と燃費性能の両方で高いレベルを達成し、燃料消費量を従来機に比べ10%*2低減している。

新たにラジエータの後方マウントによるスーパースラントノーズデザインを採用し、抜群の前方視界を確保するとともに、車両後方確認のためにカラーリヤビューモニタを標準搭載している。機械モニタには鮮明で見やすい高精細7インチLCDモニタを採用し、エコガイダンス等の表示により省エネ運転のサポートを行っている。

更に、パワーラインの保証延長と無償メンテナンスを取り入れた、新たなサービスプログラム「KOMATSU CARE（KOMATSU・ケア）」を提供している。コマツ・ケアは新車購入時に自動的に付帯され、トータルライフサイクルコストの低減と長期間の稼働に貢献するものと思われる。

- *1：オフロード法：特定特殊自動車排出ガスのNOx（窒素酸化物）、PM（粒子状物質）排出量の規制等に関する法律。
- *2：従来機との比較（コマツテスト基準による）。実作業では作業条件により異なる場合がある。

表一 1 D61EX-23, D61PX-23の主な仕様

| | D61EX-23 | D61PX-23 |
|--|------------------------|------------------------|
| シュー | 乾地 | 湿地（3m折りたたみブレード） |
| 機械質量 (t) | 21.1 | 18.9 |
| エンジン定格出力 ネット (JIS D0006-1) *冷却ファン最低回転速度時の値 (kW/min ⁻¹ (PS/rpm)) | 125/2200 (170/2200) | 125/2200 (170/2200) |
| 最小旋回半径 (m) | 2.1 | 2.3 |
| 最大上昇量/下降量 (m) | 1.205/0.58 | 1.205/0.58 |
| 全長 (m) | 5.48 | 5.48 |
| 全幅（本体/ブレード） (m) | 2.50/3.25 | 2.99/3.86 |
| 全高（KOMTRAX アンテナ上端まで） (m) | 3.18 | 3.18 |
| 価格（工場裸渡し消費税抜き） (百万円) | 23.2 | 26 |



写真一 コマツ D61EX-23 ブルドーザ
（一部オプションが含まれる）

問合せ先：コマツ コーポレートコミュニケーション部
〒107-8414 東京都港区赤坂2-3-6

| | | |
|------------|---|----------------------|
| 12-〈01〉-03 | キャタピラージャパン ブルドーザ Cat D3K ₂ / D4K ₂ / D5K ₂ | '12.10 発売 モデルチェンジ |
|------------|---|----------------------|

道路工事、造成、農業などの分野で使用されている小型ブルドーザ、Cat D3K / D4K / D5K をモデルチェンジし、Cat D3K₂（湿地車/乾地車）、Cat D4K₂（湿地車/乾地車）、Cat D5K₂（湿地車/乾地車）の6機種を導入した。

環境性能と燃費効率を追及したCat C4.4ディーゼルエンジンを搭載している。電子制御テクノロジーに加え、NOxリダクションシステムや、独自のアフタートリートメント技術により環境性能を向上し、オフロード法2011年基準にも対応*している。

* D3K₂、D5K₂は届出済。D4K₂は届出予定。

低負荷時には、エンジン回転数を自動で1600rpmまで落とし燃料消費を抑えるエコノミーモード、さらにエコノミーモード選択時にパーキングブレーキをONにすると、エンジン回転を自動で950rpmまで下げるオートエンジンアイドル機能を装備している。こうした省エネシステムにより騒音や排出ガスを抑制すると同時に燃費を低減している。

トラクションコントロールシステムによりエンジン出力を車速と連動させて制御することで、過度な駆動力を抑制し、滑りやすい路面でのシュースリップを軽減している。またシュースリップによる無用なエンジン出力やシュー磨耗を抑え、コスト低減を図っている。

騒音対策により、国土交通省低騒音型建設機械の基準値をクリア*している。

* D3K₂（湿地車）、D5K₂（湿地車）は指定済。D3K₂（乾地車）、D5K₂（乾地車）は申請予定。

ブレードにジャイロセンサを搭載し、整地中の車体の浮き沈みに連動してブレード位置を自動で上下させることで、ブレードポジションを水平に保持する新機能を搭載している。オペレータは常に作業機レバーを動かし続ける負担から開放され、運転の容易化、疲

新機種紹介

労軽減を実現している。

ステアリング、作業機レバーユニットおよび左右アームレストが一体設計されたエアサスペンションシートを標準装備している。シートのに動きに左右の操作系が追従するシートマウントコントロールシステムにより、常にオペレータの望む姿勢で運転操作が行える。

各種メータ、モニタリングシステムなどを集約した新型ダッシュパネル、見やすい大型液晶パネルを装備するとともに、ダッシュパネル上で任意に各種モードの設定や変更、速度設定が可能である。



写真-2 キャタピラージャパン Cat D3K₂ ブルドーザ

表-2 Cat D3K₂ / D4K₂ / D5K₂ の主な仕様

| | D3K ₂ | |
|---|-------------------|---------------|
| | 湿地車 (LGP) | 乾地車 (XL) |
| 運転質量 (t) | 8.850 | 8.200 |
| 全長 (ブルドーザ装置付) (m) | 4.255 | 4.270 |
| 全幅 (ブルドーザ装置付) (m) | 3.150 | 2.650 |
| 全高 (キャブ上端まで) (m) | 2.795 | 2.770 |
| ブレード (幅×高さ) (m) | 3.150 × 0.860 | 2.650 × 0.910 |
| エンジン名称 | Cat C44 ディーゼルエンジン | |
| 総行程容積 (ℓ) | 4.4 | |
| 定格出力 / 回転数 (kW (ps) / min ⁻¹) | 64 (87) / 2,200 | |
| ステアリング形式 | 電子制御 HST | |
| 接地長 (m) | 2.250 | |
| 接地圧 (kPa (kg/cm ²)) | 31 (0.32) | 44 (0.45) |
| 価格 (百万円) | 14.772 | 13.780 |

| | D4K ₂ | |
|---|-------------------|---------------|
| | 湿地車 (LGP) | 乾地車 (XL) |
| 運転質量 (t) | 8.950 | 8.450 |
| 全長 (ブルドーザ装置付) (m) | 4.270 | 4.275 |
| 全幅 (ブルドーザ装置付) (m) | 3.150 | 2.785 |
| 全高 (キャブ上端まで) (m) | 2.795 | 2.770 |
| ブレード (幅×高さ) (m) | 3.150 × 0.910 | 2.785 × 1.010 |
| エンジン名称 | Cat C44 ディーゼルエンジン | |
| 総行程容積 (ℓ) | 4.4 | |
| 定格出力 / 回転数 (kW (ps) / min ⁻¹) | 71 (97) / 2,200 | |
| ステアリング形式 | 電子制御 HST | |
| 接地長 (m) | 2.250 | |
| 接地圧 (kPa (kg/cm ²)) | 31 (0.32) | 41 (0.42) |
| 価格 (百万円) | 16.034 | 14.825 |

| | D5K ₂ | |
|---|-------------------|---------------|
| | 湿地車 (LGP) | 乾地車 (XL) |
| 運転質量 (t) | 10.350 | 9.550 |
| 全長 (ブルドーザ装置付) (m) | 4.295 | 4.325 |
| 全幅 (ブルドーザ装置付) (m) | 3.220 | 2.785 |
| 全高 (キャブ上端まで) (m) | 2.790 | 2.765 |
| ブレード (幅×高さ) (m) | 3.220 × 1.010 | 2.785 × 1.075 |
| エンジン名称 | Cat C44 ディーゼルエンジン | |
| 総行程容積 (ℓ) | 4.4 | |
| 定格出力 / 回転数 (kW (ps) / min ⁻¹) | 79 (107) / 2,200 | |
| ステアリング形式 | 電子制御 HST | |
| 接地長 (m) | 2.310 | |
| 接地圧 (kPa (kg/cm ²)) | 29 (0.31) | 40 (0.41) |
| 価格 (百万円) | 16.642 | 15.444 |

問合せ先: キャタピラージャパン(株) 広報グループ
〒158-8530 東京都世田谷区用賀 4-10-1

▶ 〈04〉 運搬機械

| | | |
|------------|----------------------------------|----------------------|
| 12-〈04〉-04 | キャタピラージャパン ダンプトラック Cat777G | '12.08 発売 モデルチェンジ |
|------------|----------------------------------|----------------------|

砕石・鉱山現場等のオフロードアプリケーションにおいて適用されるダンプトラック Cat777F をモデルチェンジしたものである。

Cat 777G に搭載した Cat C32 ディーゼルエンジンは、前モデル比でトルクが約 12% アップ、トルクライズは 31% にアップし、走行性能と生産性の向上を図った。またトランスミッションは、ソフトウェアを改良することにより、速度段切替時のトルクロスを減少、登坂時における加速性能を改善すると共に燃料消費の抑制を図った。

作業に合わせてエンジン出力が変更可能な標準エコノミーモードと車両の稼働状況に応じて出力低減量を自動調整するアダプティブエコノミーモードの 2 つのエコノミーモードを搭載している。アダプティブエコノミーモードは、車両に搭載されたセンサーやコンピュータを利用して、稼働時の車両状況と予め設定した閾値を比較しながら燃料を削減できるポイントを自動探索する機能であり、所定の生産量を確保しつつ燃料消費量の節減を実現する。更に、最高速度を任意に設定できる速度制限機能等を新たに加え、生産性の向上と燃料消費量の低減を両立している。

キャブ内は設定した温度に室温を自動調整するプレッシャライズ機能付オートエアコンディショナをはじめ、フットレスト、パワーウィンド (左窓) を新たに採用し、オペレータ環境を改善している。加えてキャブ内の騒音を前モデルに比べ 3dB 低減し、オペレータの負担軽減を図っている。フロントガラスを拡大することで前方視界を改善し、更にオプションで最大 4 個まで設置可能なカメラが車両周囲の死角をカバーすることで、より安全で快適なオペレータ環境を実現している。

車両の稼働状況を常にモニタリングし、車両状態を診断するバイタルインフォメーションマネジメントシステム (VIMS) を標準装

新機種紹介

備しており、万一の異常発生時に速やかで適切な対処が可能となり、故障の防止や休車時間の短縮、より重大な不具合への発展の抑止が期待できる。また、このVIMSには積載量を計測できるトラックペイロードマネジメントシステム（TPMS）の機能があり、生産量の把握、管理を行うことができる。その他、ハイドロリックオイルフィルターの交換間隔を500時間から1,000時間に延長、ブレーキ磨耗インジケータをホイールに追加するなど、ランニングコストの低減やメンテナンス性の向上を図っている。

なお、エンジン出力（グロス）が560kW以上となるため、オフロード法排出ガス規制の対象外となる。

表一 3 Cat777Gの主な仕様

| | | |
|------------|-----------------------------|-----------|
| 運転質量 | (t) | 69.3 |
| 最大積載重量 | (t) | 95.3 |
| 定格積載重量 | (t) | 90.9 |
| 定格出力 | (kW(PS/min ⁻¹)) | 704 (945) |
| 最高速度 | (km/h) | 65.9 |
| ベッセル容量（山積） | (m ³) | 60.1 |
| 価格 | | 都度見積 |



写真一 3 キャタピラー・ジャパン Cat 777G ダンプトラック

問合せ先：キャタピラー・ジャパン(株) 広報グループ
〒158-8530 東京都世田谷区用賀 4-10-1

| | | |
|------------|---|------------------|
| 12-(04)-05 | コマツ アーティキュレートダンプトラック HM300-3, HM400-3 | '12.10 発売 新機種 |
|------------|---|------------------|

オフロード法*¹2011年基準に適合したアーティキュレートダンプトラックである。

HM300-3, HM400-3は、NO_x（窒素酸化物）排出量を従来機に比べ大幅に低減し、日本（特定特殊自動車排出ガス2011年基準）・北米（EPA Tier4 Interim）・欧州（EU Stage 3B）の排出ガス規制に対応している。新エンジン搭載に加えて、従来機に比べて積載質量、ボディ容量、エンジン出力*²、リターダ容量を向上させる一方で、燃料消費量をHM300-3では最大8%、HM400-3では最大14%低減*³しており、優れた環境性と経済性を両立させている。

アクセル操作のみで滑りやすい路面や、軟弱地を走破する新開発のコマツトラクションコントロールシステム（KTCS）の搭載に加え、キャブへのアクセス部分にピンスパイクタイプの滑り止めプレート、エンジンフードの周りにはハンドレールを設け、安全性を向上させている。車体のショートノーズ化と運転席のキャブ中央配置により、左右バランスの良い広い視界を確保し、車両後方確認のためにカラーリヤビューモニタを標準搭載している。機械モニタには鮮明で見やすい高精細7インチLCDモニタを採用し、エコガイド等の表示により省エネ運転のサポートを行っている。

更に、パワーラインの保証延長と無償メンテナンスを取り入れた、新たなサービスプログラム「KOMATSU CARE（コマツ・ケア）」を提供している。コマツ・ケアは新車購入時に自動的に付帯され、トータルライフサイクルコストの低減と長期間の稼働に貢献するものと思われる。

- * 1：特定特殊自動車排出ガスのNO_x（窒素酸化物）、PM（粒子状物質）排出量の規制等に関する法律。
- * 2：エンジン出力向上はHM400-3のみ。
- * 3：従来機との比較（コマツテスト基準による）。実作業では作業条件により異なる場合がある。

表一 4 HM300-3, HM400-3の主な仕様

| | HM300-3 | HM400-3 |
|--|---------------------------------|------------------------|
| 最大積載質量 | (t) 28.0 | 40.0 |
| ボディ容量（山積2:1/平積） | (m ³) 17.1 / 13.4 | 24.0 / 18.2 |
| エンジン定格出力 ネット（JIS D0006-1） *冷却ファン最低回転速度時の値 | 242/2000 (329/2000) | 350/2000 (475/2000) |
| | (kW/min ⁻¹ (PS/rpm)) | |
| 全長 | (m) 10.275 | 11.105 |
| 全幅 | (m) 3.282 | 3.450 |
| 全高（空車時） | (m) 3.495 | 3.735 |
| 最高走行速度 | (km/h) 58.1 | 55.9 |
| 最小回転半径（車体最外側） | (m) 8.25 | 8.8 |
| 価格（工場裸渡し消費税抜き） | (百万円) 52.65 | 73.8 |



写真一 4 コマツ HM400-3 アーティキュレートダンプトラック
（一部オプションが含まれる）

問合せ先：コマツ コーポレートコミュニケーション部
〒107-8414 東京都港区赤坂 2-3-6

新機種紹介

▶ 〈11〉 コンクリート機械

| | | |
|------------|---|------------------|
| 12-〈11〉-02 | 極東開発工業 コンクリートポンプ車 ピストンコンクリート PY135-26-H | '12.11 発売 新機種 |
|------------|---|------------------|

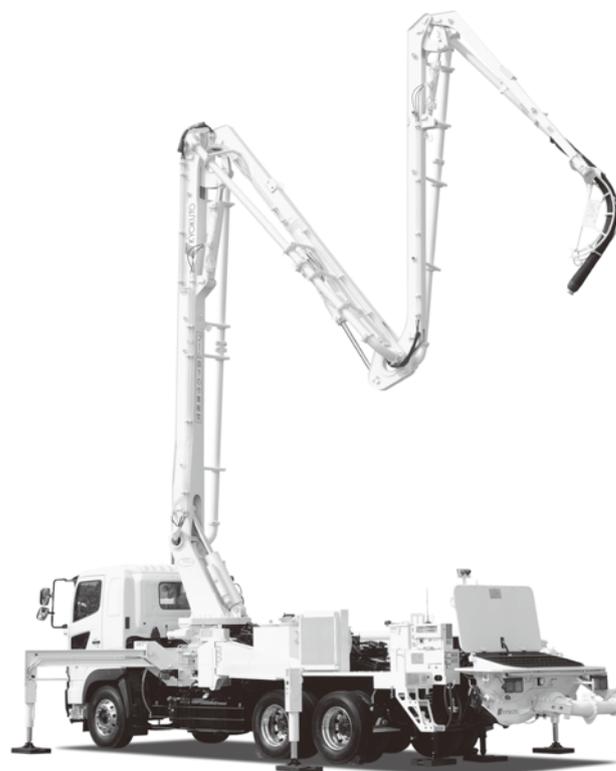
コンクリートポンプは、生コンクリートをトラックミキサから直接受けて、「コンクリート輸送管」により打込み場所まで輸送する機械である。PY135-26-Hは最大吐出量 135 m³/h、最大吐出圧力 16.0 MPa（国内最大）、ブーム最大地上高さ 26 m の大型ピストン式コンクリートポンプ車である。搭載するトラックシャーシは移動性、設置性に配慮してショートホイールベース（5.55 m）の GVW22 t 車を採用している。1 台で標準的な「ブーム打設」から「高圧打設」「大容量打設」「長距離打設」までオールマイティーな能力を備えた新機種である。

コンクリート圧送装置は新開発の油圧制御システムを採用することにより、従来の高圧ピストン車よりもさらに高圧で大容量かつ低騒音仕様とし、また圧送シリンダはシリンダストローク 2100 mm のロングストロークシリンダを採用することによりコンクリートバルブの切り回数減少を少なくし、各機器の磨耗を軽減しランニングコストの低減を図っている。また、コンクリート打設終了後の配管洗浄用として高圧水ポンプを搭載しており、高圧水ポンプの吐出能力を従来機に比べ約 25% 向上させ洗浄作業の効率化を図っている。

ブーム装置にはブームの揺れを抑制するブーム制振装置（KAWS III）を搭載することで安全性や信頼性、作業効率の向上を図っている。安全対策として、ホッパ側面に設けた緊急停止ボタン（ホッパ攪拌羽根、ポンプ運転、ブーム作動を停止）、攪拌自動停止装置（ホッパスクリーンを開くと自動的に攪拌羽根を停止）、ポンプ車の打設時に水平度を確認する水準器、ブームの降下を防ぐカウンターバランスバルブなどを装備している。

表—5 PY135-26-H の主な仕様

| 仕様 | PY135-26-H | |
|---------------------------------|---------------------|----------|
| | 8B 仕様 | 9B 仕様 |
| 最大吐出量 標準/高圧 (m ³ /h) | 112/83 | 135/100 |
| 最大吐出圧力 標準/高圧 (MPa) | 10.1/16.0 | 8.5/13.3 |
| コンクリートシリンダ径 (mm) | 205 | 225 |
| シリンダストローク (m) | 2.1 | |
| 水ポンプ吐出圧力 (MPa) | 10.5 | |
| ホッパ容積 (m ³) | 0.5 | |
| ブーム型式 | 全油圧 4 段 M 型 | |
| ブーム最大長さ (m) | 21.8 | |
| ブーム最大地上高 (m) | 25.8 | |
| ブーム旋回角度 (度) | 360 (全旋回) | |
| コンクリート輸送管径 (mm) | 125 | |
| アウトリガ張出スパン フロント/リヤ (m) | 5.28/5.28 | |
| 車両 全長×全幅×全高 (m) | 10.39 × 2.49 × 3.55 | |
| 車両総質量 (t) | 21.7 | |
| 価格 (百万円) | 86.1 | |



写真—5 極東開発工業 PY135-26-H コンクリートポンプ車

問合せ先：極東開発工業(株) 技術部
〒673-0443 兵庫県三木市別所町巴2番地

▶ 〈12〉 モータグレーダ、ロードスタビライザ、締固め機械およびソイルプラント

| | | |
|------------|--|------------------|
| 12-〈12〉-02 | 日立建機カミーノ 前後進プレートコンパクタ ZV350PR-De, ZV350PR-G, ZV250PR-G | '12.10 発売 新機種 |
|------------|--|------------------|

下水道工事、一般締固め工事などで使用される前後進プレートコンパクタである。

前後進ハンドルは、握りやすいコーティング付き左右分割形で、両手でハンドルを保持しながら前後進操作ができ容易な操作性を実現している。

前後進ハンドルを備えた操作ポールは、自動ロック機構により容易に輸送姿勢にすることができ、作業姿勢にする際には、身体を大きくかがめることなく、ロックが解除できるような位置としている。

機体前面には、エンジンオイル注入口兼エンジンオイルレベルゲージ、燃料コック、プレクリーナ（ZV350PR-Deのみ）、起振体オイル注入口（ZV350PR-De, ZV350PR-G）などを集中させ、メンテナンス性を確保している。

全機種にアワメータを標準装備とし、メンテナンス管理を容易にしている。

さらに、ZV350PR-Deには、操作ポール手元にエンジンの状態を

新機種紹介

示す LED 警告灯とアワーメータを有した表示機を装備している。

シリーズ全体として、鋳物による一体成型のエンジンフレームを採用し、耐久性と洗練されたフォルムを実現している。

表-6 ZV350PR-De, ZV350PR-G, ZV250PR-G の主な仕様

| | ZV350PR-De | ZV350PR-G | ZV250PR-G |
|---|---------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 機械質量 (kg) | 350 | 315 | 270 |
| エンジン型式 | ヤンマー L70V (ディーゼル仕様) | ホンダ GX270 (ガソリン仕様) | ホンダ GX240 (ガソリン仕様) |
| 定格出力* ¹ (kW/min ⁻¹) | 4.3/3,600 | 5.1/3,600 | 4.6/3,600 |
| 走行速度* ² (m/min) | 25 | 25 | 25 |
| 振動数 (Hz) | 70 | 70 | 70 |
| 起振力 (kN) | 46 | 46 | 38 |
| 燃料タンク容量 (L) | 3.3 | 5.3 | 5.3 |
| 標準小売価格 (税抜) (円) | 1,390,000 | 1,300,000 | 1,180,000 |

※1 エンジン単体での性能値。

※2 当社基準による。



写真-6 日立建機カミーノ ZV350PR-De プレートコンパクタ

問合せ先：(株)日立建機カミーノ 営業本部

〒340-0004 埼玉県草加市弁天 5-33-25

▶ 〈14〉 維持修繕・災害対策用機械および除雪機械

| | | |
|------------|---|------------------|
| 12-〈14〉-05 | やまびこ LED バルーン バッテリー 投光機 SMB240LLG | '12.07 発売 新機種 |
|------------|---|------------------|

LED バッテリー投光機は、CO₂をはじめとするガスの排出がなく、また、騒音、振動が発生しないことから、住宅付近の屋外夜間における施工、換気が難しい屋内の配線・空調設備工事およびトンネル・地下鉄内での工事用照明などの用途に適している。

本製品は、LED バルーンとバッテリーを組合せた発光効率の高い LED ランプを搭載し、消費電力 240 W に対して、400 W メタル

表-7 SMB240LLG の主な仕様

| | | |
|---------------------|--|---------------------|
| LED ランプ | | 240W × 1 灯 |
| 全光束 (lm) | | 22,200 |
| マスト材質・段数 | | 硬質アルミニウム・2 段 |
| 昇降方式 | | 手動伸縮 |
| 入力電源 (V, kVA) | | 単相 100, 1.5 |
| 周波数 (Hz) | | 50/60 |
| バッテリー種類 | | リチウムイオン |
| バッテリー容量・個数 (Ah (個)) | | 27 (6 個) |
| 連続点灯時間 (時間) | | (照度最大) 16 |
| 充電時間 (時間) | | 約 3 |
| 作業時高さ (mm) | | 最小 1990 ~ 最大 2760 |
| 外形寸法 (収納時) (mm) | | L1095 × W451 × H660 |
| 質量 (kg) | | 82 |
| 価格 (百万円) | | 1.05 より |



写真-7 やまびこ SMB240LLG LED バッテリー投光機

新機種紹介

ハライドランプの明るさに相当する 22,200 ルーメンで約 8 時間の連続運転が可能である。また、LED ランプ照度調節機能により最小照度に設定した場合には約 16 時間の連続点灯が可能である。

なお、本製品は国土交通省 NETIS（新技術情報提供システム）登録製品である。

問合せ先：(株)やまびこ 営業本部 業務部宣伝課広島分室
〒 731-3167 広島県広島市安佐南区大塚西 6-2-11

| | | |
|------------|---|------------------|
| 12-〈14〉-07 | ケルヒャー ジャパン 大型搭乗式スイーパー KM 170/600 RD | '12.10 発売 新機種 |
|------------|---|------------------|

KM 170/600 RD は、工場敷地内外の粉塵や鉄粉、産廃工場内の漏れ落ちた廃棄物や粉砕物、港湾でのバラ積み貨物の金属片・木片、建設現場のアスファルト・砂塵・コンクリ粉塵などを、効率良く回収する重工業・産廃業向けの大型搭乗式スイーパーである。

これまで最大機種であった耐久性仕様の搭乗式スイーパー KM 150/500 RD に比べ、回収率が 20% アップし、600 L のコンテナ容量を搭載した。また、最小回転半径は左 2.5 m、右 3 m と小回りも利く。

通常の約 2 倍に設定した肉厚のスチール製ボディとコンテナ、金属片や石、粉砕物を踏んでもパンクしないタイヤ、粉塵や鉄粉が舞う中でもエンジンを保護する独自のプレフィルターを、各々採用し、過酷な環境下でも耐えられる仕様とした。

掻き落としタイプのフィルター清掃機能により、吸い込んだ大量の鉄粉や粉塵による目詰まりを防ぎ、持続性のある吸引力を実現した。

また、シンプルなダイヤル操作で作業者を選ばず、フィルターの取り外しは時間をかけずに交換可能であるなどメンテナンス性の向上を図っている。

なお耐久性仕様の搭乗式スイーパーのラインナップとして、2011 年 11 月に発売した KM 150/500 RD や 2012 年 5 月に発売した KM 130/300 RD があり、併せて重工業・産廃業での使用を見込んでいる。

表一 8 KM 170/600 RD の主な仕様

| | | |
|-----------|---------------------|---------------------|
| 動力 | 4 ストロークディーゼルエンジン | |
| 清掃時走行スピード | (km/h) | 12 |
| 登坂能力 | (%) | 18 |
| 最大作業能力 | (m ² /h) | 23,520 |
| コンテナ容量 | (L) | 600 |
| 標準清掃幅 | (m) | 1.68 |
| 質量 | (kg) | 1,530 |
| 全長×全幅×全高 | (m) | 2.45 × 1.76 × 1.665 |
| 価格 | (百万円) | 10,395 |



写真一 8 ケルヒャー ジャパン KM 170/600 RD 大型搭乗式スイーパー

問合せ先：ケルヒャー ジャパン(株)
〒 981-3408 宮城県黒川郡大和町松坂平 3-2
E-mail : contact@karcher.co.jp

▶ 〈19〉 建設ロボット、情報化機器、タイヤ、ワイヤロープ、検査機器等

| | | |
|------------|--|------------------|
| 12-〈19〉-01 | 日立建機 全周囲安全支援装置 SkyAngle [®] | '12.10 発売 新製品 |
|------------|--|------------------|

全周囲安全支援装置 SkyAngle[®]は、従来のバックモニタより高機能なモニタシステムを搭載することにより、オペレータの運転補助及び車体周囲の視認性向上を図ることができる。

SkyAngle[®]の特徴は次の通りである。

- ①車体周囲に取り付けたカメラ（最大 4 台）の映像を合成し、1 台のモニタに表示する。オペレータは、一目で車体周囲状況を把握できる。
- ②車体遠方から近傍、タイヤ付近などの最大 5 種類の画面を持ち、画面切替えスイッチによって作業に応じた適切な画面を選択できる。
- ③シフトレバー中立・前進時 5 画面、後進時必ず後方画像が映っている 4 画面を、画面切替えスイッチによって選択できる。
- ④モニタのバックライト調整は、自動調整・手動調整を選択できる。（初期値は、モニタ周囲の明るさによって自動で輝度が調整される自動調整モードとなっている。）

SkyAngle[®]は、マイニングダンプトラックへの搭載からスタートし、超大型油圧ショベルなど、適用製品を順次拡充していく予定である。

新機種紹介

表-9 SkyAngle の主な仕様

| | |
|----------------------------|--|
| SkyAngle [®] 構成部品 | モニタ、カメラ（最大4台） 画像合成コントローラ 画像切替えスイッチ、等 |
| モニタタイプ | 7インチ TFT 液晶 |
| モニタバックライト調整 | 自動（初期設定）／手動 |
| カメラ レンズ画角 | H162 × V130 [deg] |
| カメラ最低被写体照度 | 3 lux - 50 IRE |
| 車体周囲表示範囲 | 360°（選択画面による） |
| 価格 | 見積対応 |

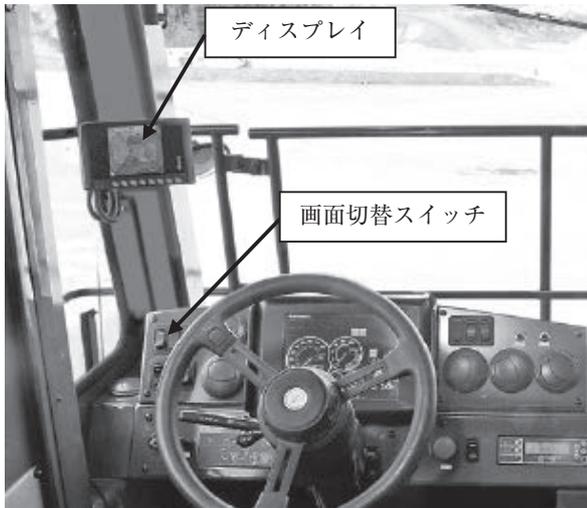


写真-9 SkyAngle[®]のマイニングトラック搭載例

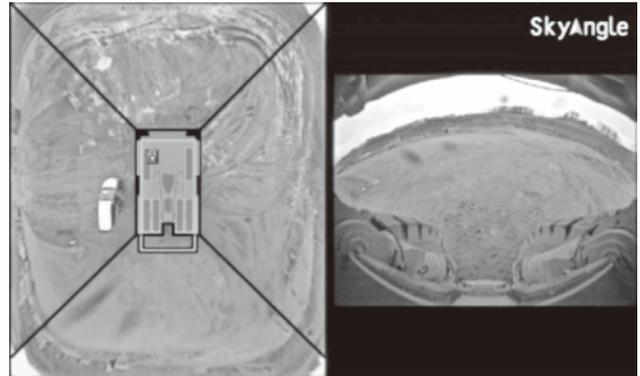


写真-10 ディスプレイの表示例
(ワイドレンジビュー+リアビュー)

問合せ先：日立建機㈱

〒112-8221 東京都文京区後楽二丁目5番1号